

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録

招 集

令和5年7月6日（木）定例会閉会后 委員会室

出席委員（8名）

（委員長）岡 田 啓 介 （副委員長）徳 田 博 文
安 達 卓 是 奥 岩 浩 基 田 村 謙 介 土 光 均
戸 田 隆 次 又 野 史 朗

欠席委員（0名）

議長及び副議長

稲田議長 門脇副議長

説明のため出席した者

【総務部】下関部長

[秘書広報課] 幸本課長

[財政課] 金川課長 大塚課長補佐兼総括主計員 吉川係長

出席した事務局職員

松田局長 田村次長 森井議事調査担当局長補佐 松下調整官

傍聴者

今城議員 塚田議員 錦織議員 西野議員 松田議員 吉岡議員
報道関係者0人 一般0人

協議事件

- 1 9月定例会の日程（案）について
- 2 委員会のインターネット中継について

~~~~~

## 午前11時28分 開会

○岡田委員長 ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

早速ではございますが、協議事件1、9月定例会の日程（案）についてを議題といたします。資料1を御覧ください。

これについては、持ち帰り案件となっておりますが、委員の皆様、この日程案でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

○岡田委員長 それでは、9月定例会につきましては、この日程のとおりとさせていただきます。

そういたしますと、執行部は御退席ください。

〔執行部退席〕

○岡田委員長 それでは、次に、協議事件2、委員会のインターネット中継についてを議題といたします。資料2を御覧ください。

これは、これまでの協議の経過を簡単にまとめたものでございます。  
事務局の説明を求めます。

森井議事調査担当局長補佐。

**○森井議事調査担当局長補佐** 私のほうからこれまでの委員会のインターネット中継の協議経過について、簡単に御説明させていただきます。資料2を御覧ください。

まず、委員会のインターネット中継の協議は、平成30年7月定例会において、米子市議会委員会のネット中継についての陳情が趣旨採択されたことで始まります。

その後、既にインターネット中継の設備が整っている本会議場で行われる予算決算委員会については、平成30年9月定例会から、3月及び9月定例会中の総括質問日のみ実施してきました。

本格的な議論は、令和元年10月辺りから始まりましたが、当初提示した見積書の金額が高額であったため、慎重に協議していこうというお話になりました。

委員の皆様、御承知のこととは存じますが、現在の委員会室は、肉声を天井にある集音マイクで録音しているため、本会議場に比べて録音状態は悪く、また机の上にマイク等の音響機器がないため、一から設置することとなりまして、高額な費用がかかります。

それでも、例えば、執行部説明員のマイクを2人で1本の使用にするなど、金額が安くなるようにいろいろと考えてみましたが、令和2年9月頃の見積りの金額では、議場並みの設備は約900万円、それを簡易化したものは約620万円となっております。

また、配信もASP方式、これは事業所が提供するサービスにするか、動画配信方式にするかで、金額が異なります。

その後は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりまして、協議は中断しておりますが、令和3年3月に、中継方式の議論をし、録画中継だけでよいとする意見が多数を占めましたため、今後、録画中継を前提にしたもので進めることの確認をしております。

以上、簡単ではございますが、これまでの協議経過となります。

**○岡田委員長** 事務局からの説明は終わりました。

これについて質疑はございますか。

土光委員。

**○土光委員** 音響設備に関してですが、今は文字起こしのために、今でも録音はしてると思います。天井の集音マイクってどれ。これかと思ったんだけど、天井のマイク。

(「この白い丸の分です。」と森井議事調査担当局長補佐)

これとこれ。

(「これが集音マイクです。」と森井議事調査担当局長補佐)

で、お聞きしたいのは、これでは例えば録画して、音声配信するときに聞き取りづらいぐらいよくないということですか。それから、少なくとも今これで文字起こしをしていますね。文字起こしに関しては支障がないのですか。その辺の確認をしたいです。

**○岡田委員長** 森井担当局長補佐。

**○森井議事調査担当局長補佐** 支障はなくはないですけど、議場に比べたら録音状態は悪いです。個人個人にマイクが設置してませんので、これで音を集めて録音してますんで、議場に比べたら録音状態は悪いです。

**○岡田委員長** 土光委員。

**○土光委員** そりゃ議場に比べればというんで。要は、配信するときの音声として、聞き苦しいぐらいに今の状況はよくないということなんですか。それはっきりしないんだったら、一応それは確認というか、実際この状態で録音して配信するとして、それはやっ

ぱりちょっと実用に耐えないという状況だったら、それは機械が必要だし、何とかだったら、これでもいけるんか、その辺をちょっと実際に判断というか、確認をすればいいのではないかなと思います、いかがでしょうか。

**○岡田委員長** それはあれですか。この録音したのを、土光委員が聞かれて、音声がいいか悪いかを判断したいということですか。

土光委員。

**○土光委員** 私がじゃなくて、いずれ録画配信をする、つまり、ネット上に上げて配信するわけですね。そのときの音声がこのままではやっぱりちょっとまずいなというぐらいの録音の状態なのか、別に特に問題はないんじゃないか、その辺の判断はやっぱりまず配信するとしてということ、それ準備できると思うので、それは確認してもいいのではないかと私思うんですが。

**○岡田委員長** それは確認するのは事務局のほうから確認してもらえばいいということですか。

〔「はい、そうです」と土光委員〕

**○岡田委員長** それは確認してもらっていいですか。

森井担当局長補佐。

**○森井議事調査担当局長補佐** ちょっと業者のほうと相談してみたいと思います。

**○岡田委員長** そうですね。よろしくお願いします。

土光委員。

**○土光委員** この説明で令和2年9月29日、費用の見積りが出ているところで、897万と620万。この費用、前提としては配信で、以前は議論として、ライブ中継、生配信と、あとでの録画配信、両方の話があって、ここでも書いてますが、令和2年8月の段階で、基本的に委員会の配信はライブまではいいだろう、録画配信でいいんじゃないかということではぼまとまっていると思います。令和2年9月29日のこの見積りの費用は、録画配信だけ、ライブはしないという前提での見積りだと思っていいですか。

**○岡田委員長** 森井担当局長補佐。

**○森井議事調査担当局長補佐** これはライブも含めた金額です。令和3年3月に録画配信でいこうということが決定しましたので、その時点ではライブ配信も含めた金額です。

**○岡田委員長** 土光委員。

**○土光委員** 分かりました。だから、ちょっと質問ではないのですが、基本的に録画、令和3年3月24日、録画配信でいいのではないかというのは基本的にまとまっていると思いますので、それを前提での、録画配信だけの実際に必要な機器、見積り、それから、今言ったこの状態で音声がいいのか、悪いのかも含めて、録画配信でやるという前提で、改めて見積りの資料を示していただきたいと思います。

**○岡田委員長** よろしいですか。

〔「はい」と森井議事調査担当局長補佐〕

**○岡田委員長** よろしくをお願いします。

奥岩委員。

**○奥岩委員** たしか、こちらインターネット中継については、検討チーム、推進チームのようなものをつくってやりましょうということで話が進んでたかと思うんですけど、タブレットの件もあったので、チームのほうが実際なかなか動いてなかったと思いますので、

そちらのほうで検討して素案をつくるっていうような認識でよろしいでしょうか。

○岡田委員長 そういう方向で。

そのほか。

徳田委員。

○徳田委員 インターネット中継で今後議論に加えていただきたいこととございますけれども、特に聴覚障がい者の方に向けて、情報伝達の配慮、そういったことを担保する意味で、今後の議論について、画像のみではなく、何らかの手法で担保できるようにということと、議論を深めていただくということを申し上げておきます。

○岡田委員長 森井さん、それも入れといてください、チームでやる分に。

そのほか。

ないようですので、質疑を終結いたします。

それでは、先ほど奥岩委員からも発言がありましたけれども、この案件とタブレット端末の導入については、前の議会運営委員会と同様に、DX推進チームにおいて議論をしていきたいと思いますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

〔「ちょっと確認を。」と土光委員〕

○岡田委員長 土光委員。

○土光委員 これまで進めていたDX推進チーム、これチームのメンバーはこのままでいくのかどうか。それから、この同じDX推進チーム一つでインターネット配信とタブレット、これ同じチームで両方やっていくという、そういう理解でいいですか。

○岡田委員長 森井担当局長補佐。

○森井議事調査担当局長補佐 同じチームでやりたいと考えております。

○岡田委員長 それでは、そのようにさせていただきたいと思います。

つきましては、DX推進チームのリーダーを引き続き奥岩委員にお願いしたいと思いますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

○岡田委員長 それでは、奥岩チームリーダー、よろしく願いをいたします。

議論の流れとしましては、DX推進チームで議論をしていただいた後に、議会運営委員会に報告していただいて、承認を得るということを、前回と同様に繰り返しさせていただきたいというふうに考えておりますので、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○岡田委員長 以上で、こちらで用意した案件は終了となります。

委員の皆様から何かございますか。

〔「なし」と声あり〕

○岡田委員長 事務局から何かございますか。

松田事務局長。

○松田事務局長 議会運営に関しまして、支障が生じたことを改めてお詫び申し上げます。今後改めてまいりたいと思いますので、申し訳ございませんでした。以上でございます。

○岡田委員長 よろしく申し上げます。

そうしますと、正副議長から何かございますか。

〔「ごさいません」と稲田議長〕

○**岡田委員長** それでは、以上をもちまして議会運営委員会を閉会いたします。

**午前 11 時 39 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

議会運営委員長 岡 田 啓 介